ボランティアをしたい人と
してもらいたい人をつなぐ　みんなのボランティア情報誌

月刊 ボラナビ

2011年
9月号
No.157
無料 ご自由にお持ち帰りください

NPOな人　企業組合ワーカーズコレクティブ
仕出し弁当かまら〜ど代表理事 山中明美さん

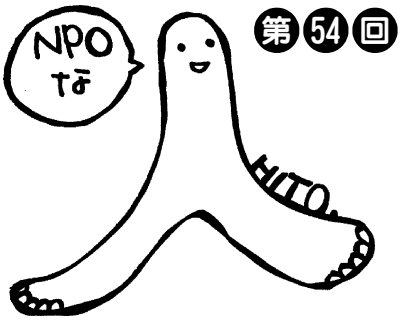
OB・OGコラム　泣いた！ 笑った！ ニジェールの人々と…

今月の表紙イラスト

プロとしてご活躍で札幌市在住の渋谷裕二さんにご提供していただきました。

表紙のイラスト
募集中

北海道のNPO法人認証数
1,676法人
（2011年6月末現在）



第54回

NPO活動をしている人をどのくらいご存じですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPOな人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えていただきました。

このコーナーは、赤い羽根共同募金の支援を受けています。

著者
企業組合ワーカーズコレクティブ仕出し弁当かまら～ど代表理事
山中　明美（やまなか　あけみ）

1968年仙台生まれ。地元の高校を卒業後、中国に渡り、北京語言学院、北京海淀区料理学校に1年ずつ通う。帰国して仙台のホテルに2年間勤務。03年より当会（当時、任意団体）で働き、06年より代表。09年に企業組合にした。

本場中国で料理を学ぶ

私の寡黙な父と世話好きな母は、仙台駅近くで40年間定食屋を営み、休みなく働いています。私が幼少の頃は近所には長屋が連なっていましたが、今はマンションが立ち並んでいます。でも店に来るお客さんは変わることなく、毎日顔を出す近所のおじさん、おばさんのほか、学生、オフィス街で働く人、子育て中のママなどが来てくれます。学生の頃に通ってくれていた方々が集まり、閉店後もここでそのまま飲んでいくこともあります。今回の震災では避難所の役割も担い、町の人たちの食を支えました。

私が高校2年のある日、たくさんの留学生が、いつものごとく飲み会の会場となったうちの店にいました。たまたま私の将来の話になり、「高校卒業後はどうするの？」と聞かれたので「父のような調理師になりたいから大阪の専門学校へ行く」と答えると、中国人留学生が「中国料理は世界一だから、中国においで」と言いました。私は思わずうなずき、その日から中国へ出発するまでの1年間、中国語と中国料理を猛勉強しました。

高校卒業後すぐに北京に発ち、語学学校で中国語をさらに1年間勉強しました。留学生活は楽しく、学生は色々な国から集まっていたので、週末は中国国内旅行かパーティーに忙しい毎日でした。タイ、モロッコ、チュニジアの友人が多く、彼らから各国の料理を教わりました。翌年、料理学校に入学すると、一転して私だけが外国人で、他の人はみな母国語として中国語を話す中国人。料理の説明、栄養学、中国料理の歴史まで授業全てで辞書を離せませんでした。調理実習では半年間、北京のホテルで勉強させていただき、中国料理の素晴しさを堪能しました。一流の調理師の先生から毎日北京ダックや宮廷料理の手ほどきを受けたので、20kgは太りました。日本では味わえない世界一の中国料理と中国の家庭料理、そしてたくさんの国の料理を勉強できた二年間の留学生活は、私だけの貴重な財産です。

子育てしながら、意思を持って働く

帰国後はホテルで働き、結婚し、1993年に夫の転勤で北海道に移り住みました。憧れの専業主婦になったものの、子どもを3人産んだ後は家の中でじっとしていられず、また調理の仕事を始めました。両親の助けを得られない子育て中の母親が仕事をするのは大変で、突然発熱した子どもを職場の休息室で寝かせながら働いたり、子どもの行事に参加するために夜中まで残業したりし、女性が働くことの辛さが身にしみました。2003年、友人の紹介で「かまら～ど」を知り、それまでのとはまったく違う「ワーカーズ」の働き方に出会いました。ワーカーは出資金を払い、自分の意思を持って経営に参加し、地域のために働く、もうけ第一主義ではない働き方です。子育て真っ最中で子どもたちの発熱が一番恐ろしかった私にはありがたく、安心して働けました。また、調理をする側と食べる側双方の安心安全をうたっていて、食材は生活クラブの調味料、なるべく地場の野菜、肉は世界一のブランド肉、平田牧場のものを使い、魚は自分でおろして味付けします。全て手作りが基本!! それまで働いていた所では冷凍品と半加工品を使うのが常でしたが、普通に手作りすることを貫けます。気持ち良く調理できて、とても嬉しいです。

毎月のミーティングは中身が濃く、経営について全員でアイディアを出したり、調理法や色彩について、時にはデパ地下の惣菜を買って来て研究したりします。メンバーとの会話は楽しく、気持ちが落ち込んでいる時などは本当に助けられています。

私が「働くこと」にこだわり続けられるのは、家族の協力があってのこと。主人と3人の子どもたちには感謝しています。急な仕事が入れば、家に帰れなかったり、子どもたちが目覚める前に出勤したりする日が続きます。母親業は手抜き放題なのに、嫌な顔一つせず「今日は寝なよ!!」とふとんを敷き、食事を作って気を使ってくれます。家族って、本当にありがたいです。

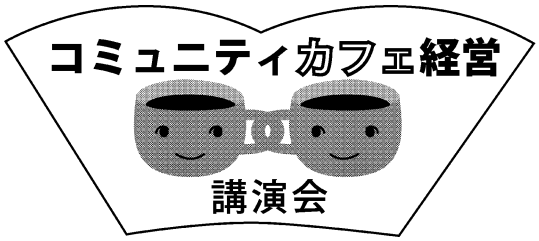
私たちの配食サービスを受けるお客様は独居で、淋しく不安な気持ちを抱えて生活している方がほとんどです。私たちとの会話を最期に亡くなる方もいます。「一人ではありませんよ」とメッセージを送りながら、近所の見守り隊としてお食事を届けたいと思っています。

かまら～どが白石に生まれてもうすぐ20年、やっと成人です。たくさんの方に育てていただいたおかげで今があります。私たちがこだわり続けた「安心」に協力してくださる長沼の農家の方々、私たちのサービスを利用してくださる個人やNPOの方々に、これからは恩返しする側になりたいと考えています。世話好きワーカーを増やし、個別対応を基本に今まで以上に利用者の方々の健康状態を把握し、おいしく召し上がっていただけるようにしていきたいです。

メンバー募集

私たちのワーカーズで一緒に働きませんか。関心を持たれた方は、ご連絡ください。

企業組合ワーカーズコレクティブ仕出し弁当かまら～ど
TEL：011-846-8464　FAX：011-846-8470
札幌市白石区本通4丁目南8-27



コミュニティカフェをご存知でしょうか。
地域のコミュニティの場として、食や文化を通して縁を広げることを目的としたカフェのことです。「こうしたカフェをいつか経営したい」「経営に関与したい」「コミュニティ・カフェについてもっとよく知りたい」と考える方を対象に、講演会と講座を開催します。

主催／さっぽろ雇用創造協議会

講演会

コミュニティレストラン・cafe の可能性

講　師

コミレスネットワーク北海道　代表　**伊藤 規久子氏**

コミレスネットワーク北海道は、北海道でコミュニティレストランのコンセプトや社会的役割に賛同する個人・団体の人的交流と情報共有を進め、お互いを支えあい協働することでコミュニティレストランの実践を社会の中で普及・発展させていくことを目指す。自身もコミュニティカフェを経営している。

パネルディスカッション

Hokkaido コミュニティcafé クミアイ　代表　**南 ゆき氏**

食や文化を通した地域のコミュニティの場として縁を広げることを目的に、2011 年 7 月に Hokkaido コミュニティcafé クミアイを設立。人と人の交流・出会いをつくることや、北海道の食材や安全な食材を使用することを心がける札幌市内のコミュニティカフェ20 数店舗が参加している。

一般社団法人プロジェクトデザインセンター　代表理事　**加納 尚明氏**

ソーシャルプロジェクト（社会的事業）や持続可能な社会づくりのためのプロジェクトの企画・実施・支援などを行っている。企業の社会貢献活動と NPO 活動との橋渡しを行うことで、新しい公共の担い手づくりを実践している。

コミレスネットワーク北海道　代表　**伊藤 規久子氏**

■日　時
10 月 16 日(日)16：00〜18：00

■会　場
あじとII cafe 日びの
札幌市中央区南 16 条西 4 丁目 1-10　TEL：011-522-2714
幌平橋駅 2 番出口から徒歩 2 分
http://www.itadakimasu-jp.net/hibino/index.html

■その他
定員 50 人（申し込みが多い場合は抽選）。受講無料。
10 月 3 日(月)までにホームページからお申し込みください。
http://www.sapporo-job.jp/index.html
＊ホームページを見られない方はご連絡ください。

■お問合せ・お申込み
さっぽろ雇用創造協議会
〒060-8611　札幌市中央区北 1 条西 2 丁目　札幌市経済局雇用推進部内
TEL：011-211-2369　FAX：011-218-5072

●講座予告

コミュニティカフェの経営者を講師に招き、経営ノウハウを学ぶ講座を開催します。参加者は実際に経営しているコミュニティカフェを見学できます。
○日時／11 月 5 ・ 6 日(土・日)14：00〜17：00
○会場／北海道 NPO サポートセンター（東区北 6 条東 3 丁目 3-1　サッポロ 63 ビル 6 階)。

講座の詳細はボラナビ 10 月号に掲載します。
講演会と講座は 2012 年 1 ・ 2 月にも開催します。

お独り様会

20歳から100歳まで

未婚・離婚・死別で独身の方は、ボラナビ倶楽部が運営する「お独り様会」に入会しませんか？　ご自身の想いや経験を書いてお送りください。原稿は匿名で、会員にのみ郵送する文集に載ります。新しい文集を毎月お送りします。また、会員だけで集まる「オフ会」を毎月開催します。

入会の流れ

1．お独り様会ホームページの「お申し込みフォーム」から寄稿と必須事項（※）を送信
（もしくは身近な用紙に記入し、メールや郵送・FAX）

↓

※必須記載事項／ご自身の想いや経験800字程度、お名前（ふりがな）、郵便番号と住所、電話番号、（あれば）メールアドレス・FAX番号、生年月、性別、未婚・離婚・死別のいずれなのか。

2．年会費２千円をご入金
（口座は当誌裏表紙に記載有。ホームページからクレジットカード決済も可能）

↓

3．入会完了

よくある質問

Q　お独り様会の目的は？

A　「同性の友達が欲しい」「結婚したい」「結婚は考えないが異性の友達が欲しい」「同じ独身者の気持ちや経験を読みたい」「書いた文が確実に文集に掲載される楽しさを味わいたい」など、会員それぞれの目的に応じられる仕組みです。独身者同士が緩やかにつながり、同性異性の友人を作りやすい地域社会の創造を目指しています。

会員の声

仕事や友達との飲み会では何か足りない部分があります。いくつになっても、いろいろな方と出会って、楽しく過ごして行ければと思っています。

気持ちを明るく持って、楽しくやりましょうね。自分が前向きならきっと将来いいことあるよ。
いいお友達になろう！友達以上にもね！

以前から、このような会があればいいなと考えていました。明るく楽しい会になればいいと思っています。
みんなでお花見に出かけたりするのはいかがでしょうか。

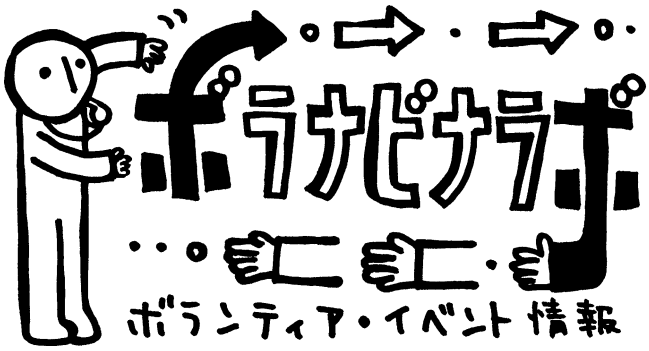
「お独り様会」説明会

◎ 日 時 ／ 毎月第２土曜日 12:30 ～ 13:00（９月は10日）
◎ 会 場 ／ プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ２階（狸小路４丁目）
　　地下鉄「大通駅」ポールタウン「狸小路４・５・６・７丁目出口」より徒歩２分。
◎ 内 容 ／ お独り様会の仕組みに関する質疑応答が中心です。独身者が対象です。
◎ お申込み ／ 参加をご希望の方は、開催２日前までにボラナビ倶楽部にお知らせください。

新聞で大きく紹介されました
・2011年5月6日北海道新聞夕刊　・2011年7月26日毎日新聞朝刊

お問合せ・お申込み

NPO法人ボラナビ倶楽部　メール　volunavi@npohokkaido.jp　　TEL・FAX：011-242-2042
〒060-0061 札幌市中央区南1条西7丁目12番地5大通パークサイドビル３階
お独り様会ホームページ　http://www.npohokkaido.jp/volunavi/modules/ohitorisama/



情報をお待ちしています

- ホームページの入稿フォームをご利用ください。
  ※インターネット環境に無い方は、FAX や郵便でお送りください。

締切は毎月 25 日。次回は 9 月 25 日締切で 11 月号掲載です。

- ページ数は増やせないためスペースは限られています。
- ホームページ「ボラナビ・サーチ」にも掲載しています。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。

随時　自然エネルギー作りに取り組みませんか

NPO 法人北海道グリーンファンドは 1999 年の設立時より誰でも無理なく地球環境の保全に貢献できる「グリーン電気料金制度」を運営し、会員の皆様からの寄付による「グリーン電気料金基金」を財源に風車の市民共同発電所を建設し、自然エネルギー作りを実践しています。昨年からは、市民事業「みんなでソーラー発電所」を行っています。この仕組みは、ソーラー市民発電所として太陽光発電設備を設置して日々再生可能エネルギーを生産する市民に、1 軒あたり 10 万円を補助させていただくものです。東日本大震災で自前の電気を持つ重要性が再認識されたことを受け、被災地に太陽光発電設備を設置するプロジェクトも進行しています。町中に太陽光発電世帯が増えることは、地域に安全な電気を作り出す発電所が増えること。「みんなでソーラー発電所」事業や太陽光発電に関心をお持ちの方はご連絡ください。

●お問合せ／NPO 法人北海道グリーンファンド
メール solar@h-greenfund.jp　TEL：011-280-1870（月～金曜日 10：00～18：00）

北海道 NPO 被災者支援ネット「被災避難者のための情報交流ルーム」備品募集

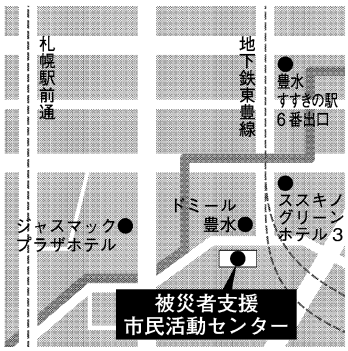
北海道 NPO 被災者支援ネットは、東日本大震災による被災者の支援を行うことを目的に、道内の NPO 法人や各種団体で設立した任意団体です（発起人／NPO 法人 NPO 推進北海道会議など 4 団体）。
支援活動状況や、多くの方にご協力いただきたい情報をお伝えします。最新情報は当支援ネットのホームページ及びブログでご確認ください。

被災者の皆様が交流・情報交換・情報収集等を行う場として「北海道 NPO 被災者支援ネット」が設置した「情報交流サロン」に下記を寄贈していただけないでしょうか。
ご連絡をお待ちしております。

- カフェにあるような 4～6 人がけのテーブル数卓
- パソコンを乗せて作業できる会議用テーブル数卓
- 講習会に使用できるスクリーンとプロジェクター
- 筆記台つきイス数脚

情報交流ルーム
- 東北 3 紙「福島民友」「河北新報」「福島民報」設置
- パソコンコーナー
- お茶コーナー
- その他東北 3 県の情報を発信予定

まずはいらしてください。



●交通機関／地下鉄東豊線「豊水すすきの駅」〈6 番出口〉より徒歩 3 分

〒064-0808 札幌市中央区南 8 条西 2 丁目
（旧 豊水小学校 3 階）
被災者支援市民活動センター内
北海道 NPO 被災者支援ネット
TEL：011-552-5900〈情報交流ルーム担当：杉本〉
ホームページ http://www.hitotunagi.com/
ブログ http://blog.canpan.info/hitotunagi/

随時　送迎ボランティア募集

「地域活動支援センター北のスモーク」は、身体・知的・精神障がいの方たちが、リサイクル石けんや手工芸品の作成・販売・下請け作業などをしている作業所です。私たちが所有する車いすリフト車（日産キャラバン）を運転し、利用者の送迎をお手伝いしてくださるボランティアさんを募集しています。

●日時／月・木曜日 7：30〜10：30 と 15：00〜19：00
●場所／札幌市清田区里塚緑ヶ丘 12 丁目 3-22　北のスモークと、利用者の自宅（手稲区・北区）間
●交通機関／地下鉄東西線「大谷地駅」「新さっぽろ駅」、東豊線「福住駅」よりバスで停留所「緑ヶ丘団地東」より徒歩 1 分
●その他／1 回の送迎につき 1,000 円お支払いします。
●お問合せ／NPO 法人地域活動支援センター北のスモーク〈担当：小江（おえ）〉
メール kitasumo@jcom.home.ne.jp　TEL・FAX：011-886-3354

随時　高齢の入居者と一緒にお出かけしませんか？

介護付有料老人ホーム「天」では、利用されている高齢者のお散歩やレクレーションに一緒に参加してくださる見守りボランティアさんを募集しています。近くにお住いの方、大歓迎です。どうぞよろしくお願いします。

●日時／ご都合の良い時間をお知らせください。
●場所／札幌市豊平区月寒中央通 6 丁目 3-1
●交通機関／地下鉄東豊線「月寒中央駅」〈1 番出口〉より徒歩 2 分
●お問合せ／介護付有料老人ホーム「天」〈担当：池田・竹山〉
メール ikeda@note.or.jp　TEL：011-858-5050　ホームページ http://www.ten-kurashi.com/

随時　楽器の募集

「NPO 法人ひなた」が運営する「児童デイサービスのこじゅく」では、障がいのある児童とともに音楽活動を行っています。地元のミュージシャンの協力で、音楽指導を受けてステージに立つことが決まりました。そこで、ご自宅にある不用になった楽器、児童でも扱えるような打楽器などを寄贈していただけないでしょうか。西区近隣であれば取りに伺います。ご連絡をお待ちしております。

●お問合せ／NPO 法人ひなた〈担当：関口〉　メール hinata-nokojuku@ezweb.ne.jp　TEL：080-6083-7100
携帯：080-6083-7100　FAX：011-669-3012　札幌市西区発寒 6 条 13 丁目 3-57

ぬくもりのケア

●ハンド・フットケア初心者用基礎講座教室

オイルを使って、温めた手で利用者の手足をさすり、なでてあげる優しい手技です。
※社会福祉施設に勤務する看護師を対象に講義経験有。（平成 21 年度北海道社会福祉協議会主催）
日　時／毎月第 2・4（土）13:00〜15:00　2 時間/回（全 5 回）
受講料／35,000 円（教材・修了証書代含む）

●ヘッドケア・肩ケア初心者用講座を開設します!

日　時／毎月第 1・3（日）13:00〜15:00　2 時間/回（全 4 回）
受講料／32,000 円（教材・修了証書代含む）
会　場／どちらの講座も札幌市中央区南 2 条西 6 丁目　狸小路プラザハウス 2 階
・2 日間の集中講座も受け付けています。　・札幌教室に来る時間がない方に朗報!
北海道内限定で、貴方の職場に出張講習いたします。詳細はお問い合わせください。

NPO 法人日本ヒーリングケア協会・ヒーリングケアスクール札幌　代表：男沢（おざわ）千恵子
メール ozawa-mt@etude.ocn.ne.jp　携帯：090-2877-5876　FAX：011-824-3844　ホームページ http://sapporo.jhca.net/

随時　私立子ども図書館の男性ボランティア募集

「公益財団法人ふきのとう文庫」が運営する「ふきのとう子ども図書館」には、若い男手が足りません。女性には苦手なちょっとした作業や、草刈り、雪かきなどをお手伝いいただけませんか。例えるなら、江戸幕府で修繕や環境の整備をになった小普請奉行（こぶしんぶぎょう）の組頭（くみがしら＝リーダー）役をお願いしたいと思います。開館日にぜひ一度いらしてみてください。

●日時／子ども図書館の開館日である日・火曜日 10：00〜15：00 の中でご都合の良い時。毎週でなくても構いません。
●場所／ふきのとう文庫子ども図書館（札幌市西区平和 325 番地）
●交通機関／JR「琴似駅」または地下鉄東西線「琴似駅」前・「発寒南駅」より JR 北海道バス「平和の滝入口」行き終点「平和の滝入口」停留所下車。駐車場あり。
●お問合せ／公益財団法人ふきのとう文庫〈担当：髙倉〉
メール fukinotoubunko@ceres.ocn.ne.jp　TEL・FAX：011-665-4839　ホームページ http://fukinotou.org

随時　カンボジアに学校を建設します

カンボジアでは、教室数の不足と学校の老朽化が進んでいます。特に農村部には学校に通えない子どもが多く、小学校を卒業する子の数が一割にも満たない村があります。私たちは募金を集め、低学年（小学 1 〜 3 年生）が通う学校 1 棟（2 教室）を水道も電気も通っていない地域につくりたいと思っています。集める目標金額は 200 万円です。ぜひ寄付にご協力ください。ゆうちょ銀行　店番 908　普 5101634 はちどりプロジェクト。また、（2011 年）11 月から 3 ヶ月間、実際に現地に入って村人や大工さんと学校を建設する予定です。現地で一緒に活動する方も募集しています。
※ 9 月 16 日（金）19：00〜（開場 18：30）札幌エルプラザ（札幌市北区北 8 条西 3 丁目「札幌駅」地下直結）にて「カンボジア学校建設☆チャリティーイベント」を開催します。カンボジアに大学生が学校と診療所を建設したドキュメンタリー映画「マジでガチなボランティア」上映と桜庭和チャリティーライブ、学校建設活動報告を行います。ぜひいらしてください。

●お問合せ／はちどりプロジェクト〈担当：北端〉　メール hachidori2011@hotmail.co.jp
携帯：090-5227-0463　FAX：0143-87-0118　ホームページ http://hachidori2011.jimdo.com/

〜NPO のちょっとした疑問にお答えします。〜

Q　私が所属するNPOには、パートとして働いている方が多数いますが、パートを雇うにあたり、事業者が守るべき法律上の義務はあるのでしょうか。

A　労働基準法等が定める一般法規に加え、パート法は、事業主に対し以下の義務を課していますので、パートを雇用する際には注意が必要です。①労働条件に関する文書の交付義務（パート法 6 条）②正社員並みパートに対する差別的取扱いの禁止義務（パート法 8 条）③職務同一パートに対する教育訓練の実施義務（パート法 10 条 1 項）④パートの正社員への転換の推進義務（パート法 12 条）⑤待遇決定にあたって考慮した事項の説明義務（パート法 13 条）。

下矢洋貴　弁護士（佐々木総合法律事務所　TEL：011-261-8455）

随時　病院内の患者図書室ボランティア募集

中村記念南病院は脳神経外科の専門病院で、回復期リハビリ病棟を備えています。今年（2011 年）3 月にオープンした患者図書室「ライラック」は、患者さん自身やご家族、一般の方が、病気や治療法などについて知見を広めるのに利用されています。ここで図書の管理、貸出返却業務、患者さんの本探しや図書室利用のサポートなどをお手伝いしてください。

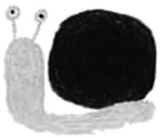
●日時／月～金曜日 10：00～15：00 の中でご都合の良い日。
●場所／中村記念南病院（札幌市南区川沿 2 条 2 丁目 3 番 1 号）
●交通機関／札幌駅前もしくは真駒内駅前よりじょうてつバスで「藻岩高校前」または「川沿 2 条 3」下車。
●その他／交通費と昼食を提供いたします。2011 年 9 月末までにご連絡ください。人数が足りなければ継続して募集します。
●お問合せ／医療法人医仁会中村記念病院〈担当：勇（いさみ）〉
メール isami@nmh.or.jp　TEL：011-231-8555　FAX：011-231-8387
ホームページ http://www.nmh.or.jp

随時　デイサービスのボランティアスタッフ募集

私たちが昨年から行っているデイサービスで、ご高齢の方と一緒に手芸・おりがみ・小物作りなど、ご自身の趣味をいかした活動に取り組んでいただけませんか。また、レクリエーションのお手伝いやお話し相手、昼食前後のお茶出しなどをしてくださる方も募集しています。私たちは、高齢者が安心して楽しく過ごせる場を地域の方々と一緒に作って行きたいと考えています。一緒にいかがですか。長くお付き合いしてくださる方をお持ちしています。

●日時／月～金曜日 10：00～15：00
●場所／札幌市東区北 47 条東 17 丁目 1-1
●交通機関／地下鉄東豊線「栄町駅」から徒歩 10 分。バスをご利用の場合は、中央バス（栄 19）で「北 47 条東 15 丁目」下車または地下鉄南北線「麻生駅」から中央バス（麻 25）で「北 47 条東 15 丁目」下車。
●その他／公共交通機関をご利用の方には交通費（往復 600 円まで）をお支払いします。
●お問合せ／社会福祉法人山の手リハビリセンター　ケアセンター栄町〈担当：湯谷〉
TEL：011-789-1152　FAX：011-789-1278
ホームページ http://www.s-yamanotereha.or.jp

資格を活かして働いてみませんか！



ヘルパーステーション ajisai では、しょうがいのある方へのサービスを実施しています。

募集事項

勤務時間：応相談
勤 務 地：応相談（当別町か江別市）
給　　与：時給 800 円（交通費の支給なし）
資格要件：ヘルパー 2 級以上で週 1 回以上勤務できる方
経　　験：問いません。体力に自信のある方大歓迎！
＊同行研修あり。初心者の方もご安心ください。

NPO 法人ゆうゆう
石狩郡当別町弥生 1091-6
地域福祉ターミナル内
TEL：0133-25-5137　担当：新井・穂刈

随時　保育業務のお手伝いボランティア募集

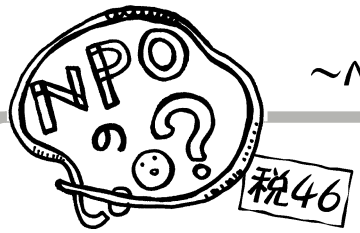
保育所「ちびっこランド屯田園」では、子どもたち10人が過ごしています。保育業務の補助（食事の準備、片付け、排泄時など）をお手伝いしていただけませんか。性別、年齢、資格は問いません。よろしくお願いします。また当保育所内に、発達の気になる子どもたちや親の支援をする「NPOおーるまいてぃ（任意団体）」を今年（2011年）発足させました。3月には「札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる」所長の講演と参加者同士のディスカッションを行う子育て支援講座を開催しました。このNPOの活動に関心をもたれた方はご連絡ください。

●日時／月～土曜日の11：00～13：30、14：30～17：00など要相談。
●場所／札幌市北区屯田6条10丁目7-30　ティーユービル1階　ちびっこランド内
●交通機関／中央バス麻01・01・02で「屯田7条10丁目」停留所下車徒歩1分。駐車場あり。
●お問合せ／NPOおーるまいてぃ〈担当：髙屋敷（たかやしき）〉
　メール almighty@m2.gyao.ne.jp　TEL・FAX：011-772-5300
　ホームページ http://hwm2.gyao.ne.jp/almighty/top.html

火・金　書道と手芸のボランティア募集

円山渓仁会デイサービスでは、利用者さんに書道や手芸の指導をしてくださるボランティアの方を募集しています。年齢は問いません。定期的に長く活動してくださる方、大歓迎です。ご関心のある方はぜひ気軽にお問い合わせください!

●日時／毎週火曜または金曜13：30～14：30
●場所／円山渓仁会デイサービス（札幌市中央区大通西26丁目3番16号）
●交通機関／地下鉄東西線「円山公園駅」〈2番出口〉徒歩2分またはJR・中央バス「第一鳥居前」停留所下車徒歩5分
●その他／交通費として往復一律400円を支給します。
●お問合せ／社会福祉法人　円山渓仁会デイサービス〈担当：加藤・佐々木〉　TEL：011-632-5500



～NPOのちょっとした疑問にお答えします。～

Q　これまで、道庁や内閣府のホームページで紹介している手引きや様式を参考にして決算書を作成していましたが、今後はNPO法人会計基準に従って決算書を作成しなければいけないのでしょうか?

A　多くのNPO法人は、道庁や内閣府等の所轄庁がホームページ等で公表している手引きや各種様式等を参考に決算書を作成していると思います。これらの所轄庁から出されている決算書の様式等は、あくまでも参考例であり、その様式通りに作成しなければいけないという性格のものではありません。一方で、2010年7月に公表されたNPO法人会計基準も、民間のNPO関係者や会計専門家などの有志によって作成されたものであり、この基準も法的な強制力はありません。よって、各NPO法人は、これまでの所轄庁の様式等を参考に決算書を作成しても構いませんし、新しいNPO法人会計基準を参考に決算書を作成しても構いません。
（NPO法人会計基準の詳細⇨http://NPOkaikei.blog63.fc2.com/）

瀧谷和隆（瀧谷和隆税理士事務所　apitakiya@aol.com）

火〜日　障がい者乗馬のボランティア募集

障がい者が馬と触れあい、乗馬を楽しみながら身体機能を維持・回復させることを目的に、障がい者乗馬の普及活動をしています。活動を安全に効果的に行うには、インストラクター（騎乗レッスンや馬のケア全般など）やリーダー（馬を引く人）のほか、障がいのある方の騎乗時のサポートや、騎乗中に馬の左右について、障がいのある方への声かけ、馬の世話の手伝いなどをしてくださるボランティアが必要です。活動の前に面談させていただきますのでご了承ください。障がい者の笑顔はきっとあなたをハッピーにしてくれますよ。詳細についてはお問い合わせください。

●日時／火〜金曜日 13：00〜15：00、土・日曜日 10：00〜。終了時間はご都合にまかせます。
●場所／札幌市中央区盤渓 255-5　乗馬セラピー倶楽部
●その他／自家用車で通える方を希望。ボランティアは、講習会や騎乗会への参加は無料です。
●お問合せ／北海道障がい者乗馬センター
　メール h_thera@nifty.com　TEL：011-623-5285　携帯：080-3789-8230

9/30締　子どもと遊ぶイベント「スノフェス」ボランティアスタッフ募集！

ふれあいスノーフェスティバルは、障がいの有無や年齢にとらわれることなく、子どもを中心に多くの人々が触れ合うことを目的に開催しています。札幌市内・近郊の大学生や専門学校生が中心となって実行委員会を設立し、企画から運営まで全てを行います。16 回目となる今回の開催日時や場所も実行委員会で決めます。例年 1 〜 3 月の週末で、これまで札幌・旭川・深川・砂川など道内各都市で開催しました。一緒に活動しませんか。高校生以上であればボランティア経験の有無は問わず、社会人も参加可能です。関心を持たれた方は、メールでご連絡ください。イベントの詳細をお伝えします。

●日時／実行委員会開催日は、参加者の都合に合わせて調整します。週 1〜2 日程度の予定。
●場所／札幌エルプラザ 2 階　市民活動サポートセンター（札幌市北区北 8 条西 3 丁目）
●交通機関／地下鉄南北線「さっぽろ駅」又は JR「札幌駅」より地下直結。
●お問合せ／ふれあいスノーフェスティバル実行委員会〈担当：斉藤〉
　メール fsf_info@yahoo.co.jp（件名に「ボラナビ」と記載してください）
　携帯：080-6090-2081（電話には出られないことが多いため、なるべくメールでご連絡ください）

登録ヘルパー募集中

興味のある方
ぜひお気軽にご応募ください♪　随時

■資　　格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎　35歳以上
　　夜間は年齢不問
　　運転免許必須　南区在住の方（周辺の方も応相談）
■勤務時間／応相談　昼間、深夜相談可
■給　　与／時給930円（交通費400円。深夜手当などの諸手当あり）
■勤務場所／南区とその周辺
■応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか、右記までご連絡下さい。

NPO法人せせらぎ
ヘルパーステーションせせらぎ
〒005-0804
札幌市南区川沿4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL：(011)572-7810　FAX：(011)572-7840

みんフォメーション mini-information "minformation"

9/11(日)

▶震災支援と世界の平和を考える「地球のステージ〜震災特別編〜」
▶13：30〜(開場 13：00)
藤学園講堂（北区北 16 西 2）。地下鉄南北線「北 18 条駅」近く。
公共交通機関でお越しください。

東日本大震災から半年、同時多発テロ事件から 10 年が経ちました。世界の被災地で支援活動をしてきた医師が東日本大震災で被災し、不休の医療支援を行っています。映像と音楽とお話を通して震災支援と国際平和を共に考えましょう。
一般前売 1,000 円、当日 1,300 円。小学生以下は当日のみ 500 円。一般前売券は、各プレーガイドで販売中。
問 地球のステージ 9・11 実行委員会　メール tt@hokkaido-c.ed.jp（田辺）
携帯：090-2076-4776（佐藤）

9/17(土)

▶わっしょい!! ボランティアまつり
▶11：00〜15：00
札幌市ボランティア研修センター（中央区北 1 西 9　リンケージプラザ 2 階）

講演、講座、各種コーナーなど盛りだくさんのイベントにぜひお越しください。特別講演は北海道が生んだ大スター大泉洋さんの父、大泉恒彦さんによる「何かと役に立つ大泉放談」。恒彦さんは、北海道七重養護学校や北海道高等盲学校の校長を歴任され、福祉に関する造詣が深く、北海道における盲教育の先駆者です。その他、認知症の方が地域で安心して暮らすためのケアを学ぶ「認知症サポーター養成講座」（サポーターの証明になる「オレンジリング」をプレゼント）、障がいのある方が作ったパンやお弁当、お菓子の販売、福祉の相談コーナー、100 円コーヒー（売上は震災支援に寄付）など。事前申し込み順で定員 70 人。
問 札幌市社会福祉協議会ボランティアセンター　TEL：011-223-6005　FAX：011-261-8881

9/29(木)

▶札幌市里親促進フォーラム「子どもらが夢育める温もりを」
▶10：30〜15：30（受付開始 10：00）
札幌市教育文化会館（札幌市中央区北 1 条西 13 丁目）

特別講演「発育途上にトラウマを受けた子どものための癒しの親たち」。講師はヘネシー澄子氏（東京福祉大学名誉教授。クロスロード・フォー・ソーシャルワーク社所長。社会福祉学博士。臨床ソーシャルワーカー）。里親 2 人、元里子 1 人による里親養育体験発表や参加者との意見交換会も行います。申し込み不要。無料。弁当（有料）を若干用意します。里親たちの手造り品のバザーがあります。託児もあり、申し込み不要です。
問 札幌市里親会〈田中〉　メール satooyakai05@mountain.ocn.ne.jp　TEL：011-622-8630
札幌市中央区北 7 条西 26 丁目　札幌市児童福祉総合センター内
ホームページ http://www.sapporosatooyakai.hello-net.info/

イエローレシート にご協力ください

毎月 11 日 にイオン桑園店 で買い物をすると、黄色いレシートが発行されます。それをボラナビ倶楽部の名が書かれた店内備え付けの箱に投函していただくと、お買い上げ金額の 1%に当たる文具品などの商品をイオン(株)がボラナビに寄付してくれます。
ぜひご協力ください。

寄付をお待ちしております

月刊ボラナビの発行に充てるため寄付を受け付けております。

1 万円以上の寄付者は裏表紙でお名前をご紹介しております。

クレジットカードでも振込みできます。

NPO法人ボラナビ倶楽部

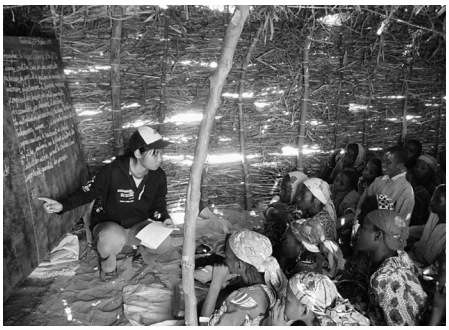
OB・OGコラム
青年海外協力隊

「海外でボランティアをする」── 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第53回

泣いた！ 笑った！ ニジェールの人々と…

大倉　綾(おおくら　あや)さん(28 歳)2007 年 6 月から 2 年間、ニジェール共和国村落開発普及員として環境改善活動に取り組む。現在は会社員。



左が筆者。小学校の教室には机もイスも無い

ニジェールという国について、名前すら聞いたことの無い人が多いことでしょう。西アフリカにあり、国土面積は日本の 4 倍ですが、大半はサハラ砂漠が占めています。私が赴任した 6 月は雨期の終わり頃で、見渡す限り何もないまっさらな地平線に、うっすら緑が広がっていたのを覚えています。

私は村落開発普及員として派遣され、小学校を統括する「初等教育視学官事務所」が職場でした。赴任の目的は、小学校を通じて村の環境を改善すること。伝統的な農業に従事し、自然と密着した生活を送っているニジェールの人々にとって、環境問題、特に砂漠化が急速に進んでいることは、まさに死活問題です。各家庭レベルで環境に対する意識を高め、環境保護活動を実践する必要がありました。

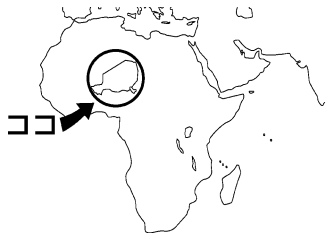
ニジェールの公用語はフランス語ですが、村人は各民族の言葉を話します。私もニジェールに赴任して、まずハウサ語を覚えるところから始めました。最初の半年くらいは意思疎通が難しく、異なる生活習慣にイライラすることも多かったのですが、ニジェールの人々は辛抱強く私に言葉や文化や様々なことを教え、励ましてくれました。日本人が苦手とする「異文化の受容」が自然にできるのは、多民族国家だからだと思います。

私はまず、村の小学校に通うところから始めました。共に活動することになる校長や先生たちとコミュニケーションをとり、子どもの教育を通して村の環境を改善する必要性を知ってもらうことが第一と考えたからです。その後、子どもたちに環境教育の授業をさせてもらったり、村の保護者会と共同で、薪の消費を抑える「改良かまど」を各家庭に設置する「生産実習クラブ」を作ったりなど、実践に移りました。特に力を入れていたこのクラブ活動では、薪を燃やす伝統的なかまどで食事の支度をする村人に対し、薪の消費を減らすのがなぜ良いのかを説明し、「木を薪に使用したら、その分、新しい木を植えよう」と伝えました。そうすることで、ただ改良かまどを使うだけではなく、環境に対する意識を高く持ってもらいたいと思ったためです。村人がどの程度理解してくれたのかはわかりませんが、今も改良かまどを大切に使ってくれていたら嬉しいです。

色々なものが不足している不便な生活でしたが、今でも懐かしく感じられるのは、心豊かな 2 年間を過ごせたからだと思います。

豆知識

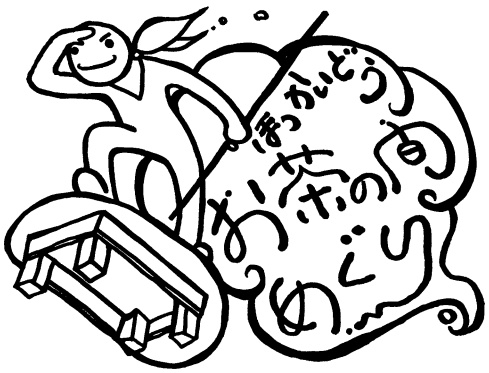
朝 5 時頃になると、イスラム教の礼拝堂「モスク」から聖典コーランが大音量で流れてくるか、それより早くニワトリの声で起こされます。



牛糞や粘土、もみ殻をこねて「改良かまど」を作る子どもたち

▼応募相談・活動などボランティアに関するお問い合わせは

独立行政法人　国際協力機構　札幌国際センター(JICA 札幌)
〒003-0026 札幌市白石区本通 16 丁目南 4 番 25 号　TEL：011-866-8393　メール sictpp@jica.go.jp



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり　検索

Vol.48 ちいさなおうち　なの花館

場　所	札幌市西区西野 4 条 5 丁目 6-21
日　時	月～金曜日 10：00～16：00
参加費	300 円（地域の居場所カフェ、ちいさなニット&てしごとカフェ）、800 円（ピラティス）で、いずれも茶菓子付き。
連絡先	NPO 法人・ワーカーズコレクティブ　ちいさなおうち TEL・FAX：011-667-6533（電話は月～金曜日 9：00～16：00） ホームページ http://members3.jcom.home.ne.jp/chiisanaouchi.nishino.sapporo/

活　動　内　容

「自分たちが暮らす身近な所に、子育て中ホッとできる居場所があるといいな。障がいの有無や年齢に関係なく、安心して過ごせる場があるといいな」と考えていた仲間が集まり、2006 年に会を設立。児童デイサービス事業を行いながら、人々が集まる場を設けています。火曜午前は「ピラティス」、木曜午後は「ちいさなニット&てしごとカフェ」で、スタッフがちょっとアドバイスする中で、自分のペースで楽しめます（子ども同伴可）。それ以外の時間は、皆さんがおしゃべりを楽しんだり、ひと息つける「地域の居場所カフェ」として開いています。おいしい茶菓を用意しています。

メ　ッ　セ　ー　ジ

参加者からは「児童会館は広くて人が多く、落ち着かない。ここは親戚の家みたい」「子どもが小さくて、公園に長時間いるのは大変。ここなら、お弁当を持ってゆっくり過ごせる」「コーヒーがおいしい」といった声をいただいています。孫の帽子を編みながら語らいを楽しむご婦人や、ヘルパーさんと一緒にお茶を飲みにくるお兄さん、幼稚園や小学校の長期休みの遊び場として利用する親子、スタッフに囲碁を教えてくれるオジサマなどがいらしています。地域の方々がほっとひと息つけるくつろぎの場として、たくさんの方々に利用していただきたいです。ぜひ一度お越しください。

Japan Press Network 47 CLUB

北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ　検索

ボランビカフェを毎月開催しています。

日時／ 9 月 10 日（毎月第 2 土曜日）13：30～15：00
場所／プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ（狸小路 4 丁目）地下鉄「大通駅」ポールタウン「狸小路 4・5・6・7 丁目出口」より徒歩 2 分。
参加費／300 円。飲み物・茶菓子付
参加方法／ 2 日前までに要予約。 6 ～10 人で開催。
メール volunavi@npohokkaido.jp
TEL：011-242-2042（会場はプロミス TEL 011-231-8771）

ボラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

▼ボランティアに求める資質を細かく書くのは失礼かと思ったが、応募していただいてもお断りするのでは申し訳ない。**兼ね合いが難しい。**

▼ボラナビを見た人から**個人的な悩み**を書いた封書が届いたが、対応できなかった。

▼**報奨がいくらなのか**と聞かれる事が多かったので載せておけばよかった。

▼**中学生の時にお客さん**としてきてくれた子が大学生になっていて、ボラナビを見てボランティアとして参加してくれた。

月刊ボラナビの配置先

（今月は札幌市西区をご紹介）ボラナビは毎月 25 日に約 1,000ヶ所に配置しています。

●**札幌市**　■**西区**／JR 琴似駅／サッポロ珈琲館本店／佐藤水産二十四軒店／たじま屋（新鮮居酒屋　たじま屋インターネット店）／びっくりドンキー（琴似店・西野店）／牛角宮の沢店／中和石油（FW 琴似・発寒・西町）／北海道エネルギー（三角山・宮の沢・琴似八軒・西野・東発寒）／札幌信用金庫（琴似支店・発寒支店）／北海道銀行（琴似支店・西野支店・西野二股出張所・八軒支店・宮の沢支店）／北海道労働金庫札幌西支店／北洋銀行琴似中央支店／宮の沢若者活動センター／山の手図書館／西区社会福祉協議会／西区民センター／西区役所／西野地区センター／はっさむ地区センター／まちづくりセンター（八軒・琴似二十四軒・西町・発寒北・西野・山の手・発寒・八軒中央）／宮の沢屋内競技場／西区体育館・温水プール／西区地域振興課／札幌日産自動車（西店・発寒店）／Honda Cars 札幌（宮の森店・八軒東店・宮の沢店・西町店）／ダイヤ書房発寒店／文教堂（琴似駅前店・西野 3 条店）／ジャスコ札幌発寒店／コープさっぽろ（琴似 24 軒店・宮の沢店）／札幌東光ストア（福井店・平和店）／マックスバリュ（琴似店・八軒店・琴似 3 条店）／スーパーJOY 西町店／フレッティ琴似店／ラルズマート山の手店／北雄ラッキー（西野 1 号店・西野 2 号店・山の手店・発寒店）／ラルズ発寒店／ダイエー琴似店／美芸学園こども com. 専門学校

その他の配置先は、ボラナビホームページでご覧ください。

※配置にご協力いただいている皆さま、ありがとうございます。 札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会にも配付しています。
遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。

カフェレポ

7 月 9 日のボラナビカフェは参加者 10 人で開催しました。地方から引っ越してきた方の「札幌は住みやすい所ですか」という問いかけから、あいさつやご近所との関わり方について話し始めました。「自分からあいさつをすると大概の人が答えてくれる」や「あいさつしても返してこない人がいた。何日か続けて声をかけると、ある時相手がかすかに会釈した。継続により壁を越えられたように感じた」という方がいました。コールセンターで働く方から「『ありがとうございます』や『失礼します』など簡単な言葉でも、相手の態度が和らぐのがわかる。小さなことでも効果は大きい」と言う意見もありました。「声かけ」は防犯につながるという発言者もいました。「知り合いに犯罪はできない」という心理が働くからで、実際に声かけがされている所の犯罪は少ないそうです。後半はコミュニケーションについてや自転車による道路の走り方などを話しました。　（村上智恵子）

※月寒あんぱん本舗株式会社ほんま様より茶菓子の提供あり。

ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々（ヤユヨ順）

遊佐新聞販売株式会社様
株式会社ラルズ様
株式会社アイワード様
株式会社 HBA 様
札幌通運労働組合様
城宝和茂様
進藤芳彦様
生活クラブ生活協同組合様
株式会社土屋ホーム様
寺岡ファシリティーズ株式会社様
富永マサ子様
永井隆智様
中道リース株式会社様
株式会社ニトリホールディングス様
匿名希望者様
匿名希望者様
北雄ラッキー株式会社様
北海道銀行様
北海道新聞社様
有限会社北海道新聞中田専売所様
北海道文化放送様
森田雄二様

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000 円以上の寄付金や、この欄への 10,500 円の寄付広告をいただいた際は、お名前をご紹介しています。また、札幌市のさぽーとほっと基金を利用してボラナビに寄付をすると、個人なら所得税及び住民税の寄付金税額控除、法人なら全額損金算入が可能です。問 札幌市市民まちづくり局 TEL：011-211-2964　メール shimin-support@city.sapporo.jp

■情報掲載料金（各 1 号につき）

種　　類	サイズ（天地×左右）	料　金
Sサイズ（企業・行政）	50 mm× 76 mm	31,500 円
Mサイズ（企業・行政）	50 mm×157 mm	63,000 円
Mサイズ（NPO・NGO）	50 mm×157 mm	5,250 円
Lサイズ（NPO・NGO）	100 mm×157 mm	10,500 円
無料掲載（NPO・NGO）	サイズの希望は受けられません。また、誌面の都合により掲載できなくなる場合があります。	無　料
裏　表　紙	50 mm×157 mm	105,000 円
バナー広告	60 ピクセル×120 ピクセル	52,500 円 (1,750 円/日)
「支援してくださった方々」欄	お名前のみ	10,500 円(※)

※寄付金としての拠出なら消費税は不要です。
●前払いでお願いいたします。
●「製作済みの版下」またはテキストをご提出ください。
写真やイラストも掲載できます。
企業・行政の広告はデザイン性のあるものにしていただきたいと思っておりますので、版下の提出が難しい場合は、ボラナビ倶楽部が適切なデザインを別料金で制作いたします。（M＝6,300 円、S＝4,200 円、バナー広告＝6,300 円）。
NPO・NGO 広告もデザイン性を持たせることは可能です（L＝8,400 円）。
●ボラナビ倶楽部のホームページ（ボラナビ・サーチ）への情報掲載は無料です。

■定期購読のご案内

各号 1 部（1 年間）…… 3,150 円　ボラナビ倶楽部までご連絡ください。

ボラナビ倶楽部へのお振り込みは

■ゆうちょ銀行（郵便振替）
02700-1-5671
■北洋銀行北七条支店
（普）3662056
■北海道銀行札幌駅北口支店
（普）0816050
■北海道労働金庫道庁支店
（普）3153060
●口座名：ボラナビ倶楽部

■クレジットカードによる支払いも可能です。詳細はボラナビのホームページでご確認ください。

■ボラナビモバイル
QR コード対応携帯のみ

ボラナビ倶楽部の会員になりませんか？

社会を変えたい人
一緒にボラナビを育ててみたい人
市民活動やボランティアに興味がある人
ボラナビに情報・広告を載せたい人
ボラナビ大好きな人

■年額 ／個人 5 千円、法人 1 万円。
■特典 ／月刊ボラナビが毎月自宅に送られてくる。ボラナビカフェに無料で参加できる（月 1 回）。
法人会員は、有料広告枠を 1 割引で利用できるなど。ぜひお申し込みください。
■お申込み・詳細 ／ホームページで検索　ボラナビ倶楽部　会員　検索
※会員期間は、2011 年 4 月～2012 年 3 月です。

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● volunavi@npohokkaido.jp ● TEL 011-242-2042

月刊ボラナビ 9月号
■ホームページアドレス
http://www.npohokkaido.jp/volunavi/
■メールアドレス
volunavi@npohokkaido.jp
■発行／NPO 法人　ボラナビ倶楽部
〒060-0061
札幌市中央区南 1 条西 17 丁目 12-5 大通パークサイドビル 3 階
TEL・FAX：011-242-2042
■発行日／2011 年 8 月 25 日
■発行部数／34,500 部
■代表／森田麻美子
■印刷／㈱アイワード
■イラスト／タケダミヲ
VEGETABLE OIL INK
この印刷物は環境にやさしい「植物油インキ」を使用しています。